

事業目的

小耳症という先天性疾患は、耳が小さいという見た目のハンディキャップだけではなく、耳の穴が閉鎖していることによる聞こえという機能面のハンディキャップを持つ。我々は、小耳症に対して手術を行わずに見た目と聞こえの改善を両立できる選択肢として、Omimi®という独自の機能的義耳を耳鼻科専門医を通じて提供している。3D画像技術を応用することで、**全世界から注文可能**であり、**専用固定補助器具O-frame®**を用いることで、メガネのように簡単に装用可能という特徴を持つ。本事業では遠隔地からの実装試験を通じて、世界展開に向けたプラットフォームを開発し、O-frame®の適合に関わる因子を明らかにする。

事業内容

日本全国からモニターを募り3D画像技術を応用した遠隔でのOmimi®作成実装試験を行い、遠隔地からの注文や装用に最適化したプラットフォームを開発する。また、モニター参加者においてO-frame®の適合状態と、様々な体格データなどの関係性を評価することで、**O-frame®適合に関わる因子を解明**し、適合が得られる体格基準値を開発する。さらに、実装試験で得られた知見をもとに、プロダクト全般の改良を行い、小耳症当事者達に対するより**ユーザーフレンドリーな製品、サービスとして確立**させる。

事業成果

10名(小児7名、成人3名)の遠隔地(山形県、新潟県、愛知県、京都府、神奈川県、東京都、千葉県)からのモニター参加者を得た。また全国4箇所(奈良県、福岡県、愛知県、東京都)の大学・医療機関との連携関係を構築し、継続的に希望者を募る体制を構築した。

遠隔地からのOmimi®作成に成功し、**来院せずに機能的義耳が作成できる技術を構築**することができた。待機患者さんもあるため、**2026年秋頃のグランドオープン**に向けて鋭意準備を進めると共に、小耳症患者さんやそのご家族にとっての新たな選択肢として、常によりユーザーフレンドリーなサービスを目指していく。

事業者情報

株式会社Coera

代表取締役: 西山 崇経

(慶應義塾大学耳鼻咽喉科専任講師兼務)

所在地: 東京都渋谷区

設立年: 2025年1月

HP:



Coera

from home, with better hearing

概要図等

小耳症



Omimi®



(PCT/JP2026/12838)

Coera所属 耳鼻科専門医